MONITOUCH EXPRESS

V10シリーズ/TS4000シリーズ

第191号(2025年7月号)

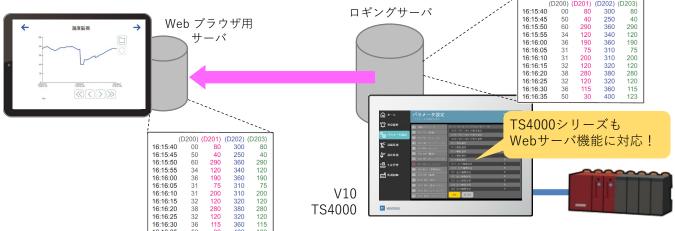
【機能紹介】オフィスと工場をつなぐ多彩なネットワーク機能 - Webサーバ機能 -

Webサーバ機能とは?

- ・ 専用のアプリケーションをインストールすることなく、パソコンやタブレットからWebブラウザ(Google Chrome)で生産設備のリモートモニタが可能です。
- 現場に出向くことなく、オフィスから設備の状況を確認できます。
- ・ 作画してモニタッチ内に格納したWebサーバ用画面にオフィスからアクセスすることで、簡単に数値やグラフで情報を閲覧できます。



・ ロギング、アラーム履歴の場合、モニタッチのロギングサーバ、アラームサーバを活用します。 ロギングサーバ、アラームサーバの内部記憶設定(SRAM またはDRAM)に蓄積された履歴を定期的にWeb ブラウザ用のサーバに取り込み、履歴表示します。



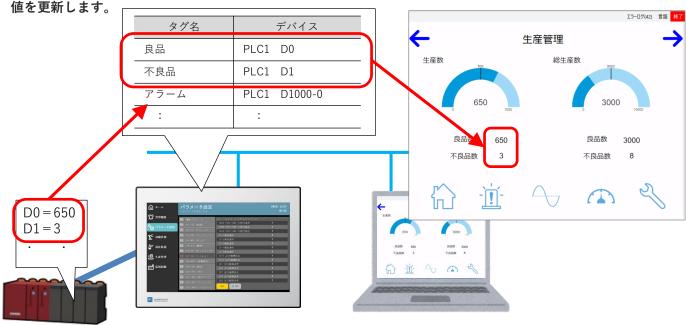


MONITOUCH EXPRESS

動作イメージ

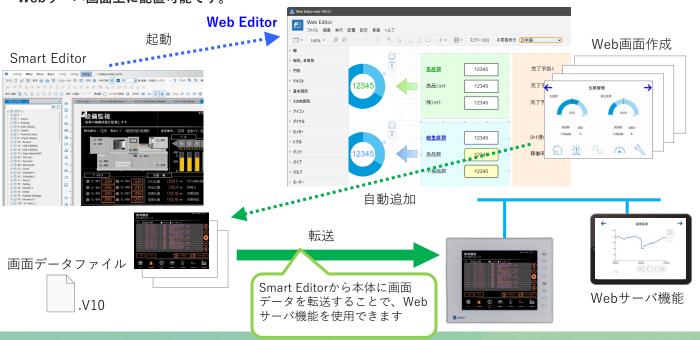
・Web サーバ機能では、あらかじめ「タグ」を登録して、「タグ」を使用してPLC にアクセスするアイテムと、 「タグ」を使用せずに表示するアイテムがあります。

・スイッチ、ランプ、数値表示などは「タグ」が必要です。Web ブラウザからタグ情報を元にPLC デバイスの



Web Editorについて

- ・Smart Editorには、Webサーバ機能の作画に特化した、Web Editorを標準搭載。プログラム作成の技術を 要することなく、誰でもWebサーバ画面を自由に作画することができます。
- ・最大100スクリーンまで作画可能で、スイッチ/ランプ/データ表示/グラフ/ロギング/アラーム表示を Webサーバ画面上に配置可能です。



【発行元】

発紘電機株式会社

モニタッチコールセンター

TEL 0120-128-220

E-Mail gijyutsu1@hakko-elec.co.jp URL

: www.hakko-elec.co.jp

